



平成20年3月期 第3四半期 財務・業績の概況

平成20年 2月 8日

上場取引所 東証1部
URL <http://www.shingakukai.co.jp>

上場会社名 株式会社 進学会
コード番号 9760

Tel: (011) 863-5557

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平井 睦雄
問合せ責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 熊谷 栄二郎

(百万円未満切捨)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年3月期第3四半期	5,276 △ 5.7	463 △ 16.2	694 △ 45.8	321 △ 52.7
19年3月期第3四半期	5,595 △ 8.2	552 42.1	1,280 28.3	681 17.4
19年3月期	7,849 △ 8.4	1,011 7.7	1,828 8.7	1,002 4.2

	1株当り四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当り 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	16 17	16 14
19年3月期第3四半期	34 40	34 20
19年3月期	50 57	50 28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	26,152	23,987	91.7	1,201 33
19年3月期第3四半期	26,347	23,992	91.1	1,197 75
19年3月期	26,573	24,299	91.4	1,221 84

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
	円	銭
19年3月期第3四半期		—
20年3月期第3四半期		—

3. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

業績予想の見直しは行っておりません。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成20年3月期の業績予想は、平成19年11月16日付の中間決算発表時に公表したのから変更はありません。第3四半期では債券の時価が低下したため有価証券評価損を計上し、経常利益は前年を下回りましたが、現段階での期末の評価は予測出来ないため、経常利益及び当期純利益は当初の予想数値を見込んでおります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。]

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期のおわが国経済は、米サブプライム住宅ローン問題の長期化や原油価格の高騰などにより、停滞感の強い状態が続いております。また、家計部門においてもエネルギー関連価格や食品価格の上昇により消費マインドは悪化しております。

学習塾業界におきましては、教育方針面では学力低下を懸念する声に押されてゆとり教育が見直され、授業時間増加の方向性が打ち出されております。一方、市場面では少子高齢化時代を迎え、業界内部の競合は一段と激しさを増しており、特に今年度上半期においてM&A事例も多数生じたように、業界再編の動きは今後ますます進むものと思われま

す。このような経営環境のもと、当社グループは顧客ニーズに対応しつつ、教室の積極的なスクラップ&ビルド、学習塾専用会場の増設並びに地域特性に応じた価格戦略を実施してまいりました。今年度は会場の集約化によるほか、教育ソフト（学習塾部門）及び連結子会社の販売部門の販売不振により売上は減少しましたが、営業利益の減少幅を抑えるため、広告宣伝費や地代家賃等の経費削減を実施致しました。しかしながら、第3四半期末現在では有価証券の評価損を計上したため、経常利益及び四半期純利益についても減益となりました。なお、今年度はスクラップが先行した形となっておりますが、2011年までには会場数を現在の415会場から500会場まで拡大するべく3ヶ年計画をスタート致します。

この結果、当第3四半期におきましては、売上高は5,276百万円（前年同期比5.7%減）、経常利益は694百万円（同45.8%減）、四半期純利益は321百万円（同52.7%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期における総資産は、26,152百万円となり、前年同期と比較すると194百万円減少しました。専用会場の建設を進めた結果、建物等の有形固定資産が405百万円増加しましたが、一方で現預金は686百万円減少しました。純資産は4百万円減少しました。主な増加は利益剰余金が285百万円増加し、主な減少はその他有価証券評価差額金によるものです。以上の結果、自己資本比率は前期の91.1%から91.7%となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ① 法人税等の計上基準…法定実効税率をベースとした簡便的税額計算により計算しております。
- ② その他影響が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表
 (1)(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	当 四 半 期	前 年 同 四 半 期	増 減		(参 考)
		(平成20年3月期 第3四半期末)	(平成19年3月期 第3四半期末)	金 額	増減率	平成19年3月期
		金 額	金 額	金 額		金 額
(資 産 の 部)						
I. 流 動 資 産						
1. 現 金 及 び 預 金		3,204	3,890			3,722
2. 受 取 手 形 及 び 営 業 未 収 入 金		47	110			76
3. 有 価 証 券		550	1,249			917
4. た な 卸 資 産		25	25			37
5. そ の 他		415	473			660
流 動 資 産 合 計		4,243	5,749	△ 1,506	△ 26.2	5,414
II. 固 定 資 産						
1. 有 形 固 定 資 産		7,767	7,362	405	5.5	7,389
(1) 建 物 及 び 構 築 物		3,948	3,915			3,909
(2) 土 地		3,370	3,137			3,152
(3) そ の 他		448	310			328
2. 無 形 固 定 資 産		41	40	1	3.0	39
3. 投 資 そ の 他 の 資 産		14,099	13,194	905	6.9	13,730
(1) 投 資 有 価 証 券		12,235	11,556			12,140
(2) そ の 他		1,863	1,637			1,589
固 定 資 産 合 計		21,908	20,597	1,311	6.4	21,159
資 産 合 計		26,152	26,347	△ 194	△ 0.7	26,573
(負 債 の 部)						
I. 流 動 負 債						
1. 買 掛 金		62	67			95
2. そ の 他		1,714	1,963			1,851
流 動 負 債 合 計		1,776	2,031	△ 254	△ 12.5	1,946
II. 固 定 負 債						
1. 役 員 退 職 慰 労 引 当 金		272	291			295
2. そ の 他		115	31			32
固 定 負 債 合 計		387	323	64	19.9	327
負 債 合 計		2,164	2,354	△ 190	△ 8.1	2,274
(純 資 産 の 部)						
株 主 資 本 合 計		24,199	23,837	362	1.5	24,158
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		△ 211	154	△ 366	—	140
少 数 株 主 持 分		—	—	—	—	—
純 資 産 合 計		23,987	23,992	△ 4	△ 0.0	24,299
負 債 ・ 純 資 産 合 計		26,152	26,347	△ 194	△ 0.7	26,573

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	当 四 半 期	前 年 同 四 半 期	増 減		(参 考)
		(平成20年3月期 第3四半期)	(平成19年3月期 第3四半期)	金 額	増減率	平成19年3月期
		金 額	金 額	金 額		金 額
I. 売	上	5,276	5,595	△ 318	△ 5.7	7,849
II. 売	上	3,801	3,923	△ 121	△ 3.1	5,234
	原 価					
	売 上 総 利 益	1,474	1,672	△ 197	△ 11.8	2,615
III. 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,011	1,119	△ 107	△ 9.6	1,604
	営 業 利 益	463	552	△ 89	△ 16.2	1,011
IV. 営 業 外 収 益		240	735	△ 495	△ 67.3	839
V. 営 業 外 費 用		9	7	1	19.1	22
	経 常 利 益	694	1,280	△ 586	△ 45.8	1,828
VI. 特 別 利 益		—	2	△ 2	—	2
VII. 特 別 損 失		183	63	119	186.2	68
	税金等調整前四半期(当期)純利益	511	1,219	△ 708	△ 58.1	1,762
	法人税、住民税及び事業税	260	432	△ 172	△ 39.8	680
	法人税等調整額	△ 71	105	△ 176	—	78
	四半期(当期)純利益	321	681	△ 359	△ 52.7	1,002